

ごあいさつ

本日は、奥田先生の講演「かえるが鳴かなくなったのはなぜか?」(あに楽校フェスティバル)にお越しいただきありがとうございます。講演前のひととき、我孫子中学校吹奏楽部が少しのお時間をいただいて音楽をお届けします。皆まとと一緒に音楽を通じて、自然の世界に起きている異変について考えるきっかけをつくりたいと思います。どうぞよろしく!

プログラム

アレルヤ(W.A.モーツアルト)

モーツアルトがまだ少年だったときに作曲されました。もともとは「エクスルスター・ユビラーテ」というモテットの中の最終樂章に出てくる曲で、陽気で明るいメロディーが特徴です。この曲には歌があるのですが、なんとその歌は「アレルヤ」という言葉をひたすら何回も繰り返すだけ! やはりモーツアルトはこれだけの曲を少年のときに書いてしまう恐るべき音楽の天才だったのです!

もののけ姫(久石 譲)

1997年に公開され、大ヒットした宮崎 駿監督作品の映画「もののけ姫」の主題歌として世間に知られました。この歌を歌ったのはカウンターテナーの米良美一さんです。また、この歌がきっかけでカウンターテナーという声種が一般に知られるようになりました。今日は歌ではなく我孫子中バンドのソプラノサックスで「もののけ姫」のメロディをお楽しみいただきます。でも、成長途中的ソプラノ歌手をちょっとだけご紹介しましょうか…。



• Believe(杉本竜一)

1998年にNHKのテレビ番組「生きもの地球紀行」のエンディングテーマとして作曲された、今でも小学生からお年寄りまでたくさんの年代の方に歌われている名曲です。作曲者の杉本竜一さんは「この曲には信じることの大切さを託した」と言っています。今回の講演のテーマは地球環境に関するものなので、この歌を我孫子中吹奏楽部白樺少年少女合唱団の合唱とバンドの演奏でお送りします。プログラム裏に歌詞を載せておきましたので、ぜひ皆さんも一緒に歌ってください。

• かえるの歌(ドイツ民謡)

「かえるの歌が聞こえてくるよ」という歌詞の、誰でも知っている有名な歌です。でも、原曲はドイツ民謡でドイツ語の歌だったなんて皆さんご存じでしたか? そういえば「こぎつねこんこん」や「ちょうちょ」なんかもやはりヨーロッパから入ってきた歌だそうですね。我孫子中バンドもさっそく原詩を調べて、こんどお目にかかる時は原語の歌付きで演奏できるようにしたいと思います。

